

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2018年12月12日(水)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年12月12日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 6 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	備考
1	3号機	非常用ディーゼル発電設備(A)界磁電流指示計において、電流値の管理値外れが認められたため、当該電流指示計を交換。	GⅢ	
2	3号機	補機冷却海水系補機冷却海水ポンプ(B)出口配管において、配管継手部から海水の漏えい(漏えい量約15秒に1滴)が認められたため、当該継手部を点検・修理。	GⅢ	
3	4号機	原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(C)において、伝熱管全3、328本中1本に内面減肉が認められたため、当該伝熱管に閉止栓取付。	GⅢ	
4	4号機	制御棒駆動水圧系駆動水フィルター差圧指示計において、ダウンスケール(指示値の目盛板下限値未満)が認められたため、当該差圧指示計を点検・修理。	GⅢ	
5	3・4号廃棄物処理設備	タンクベント処理系固化設備ミスト除去装置共通排水配管において、詰まりが認められたため、当該排水配管を点検・清掃。	GⅢ	
6	3・4号廃棄物処理設備	3号廃棄物処理補機冷却系ポンプ(A)軸継手(負荷)側軸受部において、不純物(鉄粉)の混入が認められたため、当該ポンプを点検・修理。	対象外	